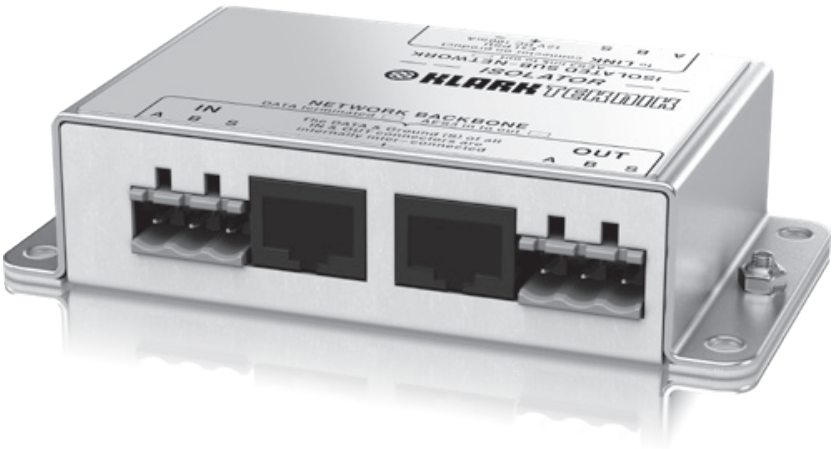
クイックスタートガイド

JP




# QFLEX ISOLATOR

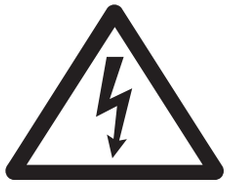
## Isolation Module for QFLEX Column Loudspeakers

V 1.0

KLARK TEKNIK

# JP 安全にお使いいただくために



**注意**

感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。



**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。







**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。



**注意**

**1.** 取扱説明書を通してご覧ください。

**2.** 取扱説明書を大切に保管してください。

**3.** 警告に従ってください。

**4.** 指示に従ってください。

**5.** 本機を水の近くで使用しないでください。

**6.** お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

**7.** 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

**8.** 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

JP

**9.** 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

**10.** 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

**11.** すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



**12.** 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

**13.** 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

**14.** カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。



JP

**15.** 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

**16.** 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



**17.** 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

**18.** ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

**19.** 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

**20.** 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

JP

**21.** 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

---

## 法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、 TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。©Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

---

## 限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。



JP

# 前書き

ISOLATOR は、大規模な VNET システムを構築するときによく発生する問題を緩和するように設計されています。具体的には、次の問題に対処します。

- 異なるネットワークノード間に +/- 15V を超える主アース電位が存在する可能性
- ネットワークケーブルに大量の電気的ノイズと干渉が存在する可能性があります
- 他のネットワークノードに損傷を与えるネットワークケーブルの配線障害
- 大きな「スター」トポロジを持つネットワークを作成することが望まれます
- ネットワークを構築するためにネジ留め式端子終端配線を使用することが望ましい
- 他の機器（アイソレータを含む）がなくても、メインの「バックボーン」ネットワークケーブルを設置してテストできることが望まれます。



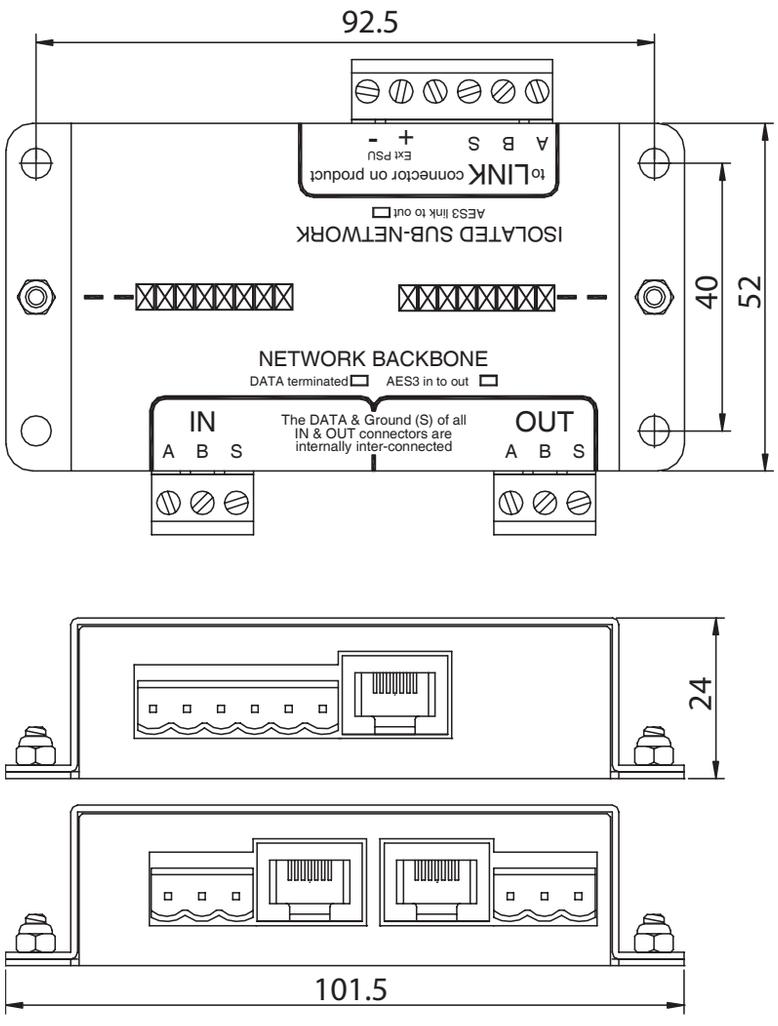


その名前が示すように、ISOLATOR は、ネットワークのさまざまな部分を相互に、および制御するコンピューターシステムから電気的に分離できるようにすることで、これらの問題を制限します。上記の状況のいずれかが予想される場合は、ISOLATORS をネットワークの設計に組み込む必要があります。

AES3 over VNET（VNET2）を組み込んだシステムの場合、アイソレーター内部の内部ジャンパーを設定する方法の詳細については、ベンダーにお問い合わせください。このドキュメントに示されているアプリケーション例の一部は、VNET2 システムには適用されないことに注意してください。

# 実装

ISOLATOR は、40 x 92.5 mm の中心にある穴に、直径 4mm のハードウェアを使用して取り付けることができる強力な亜鉛メッキ鋼のケースに収納されています。防塵・防湿が必要な場合は、ISOLATOR を適切な筐体に取り付ける必要があります。ISOLATOR のケースは、アイソレーションバリアのLINK側でアースシステムに接続されていることに注意してください。






JP

# 接続

ISOLATOR には 3 つのポートがあります。アウト & リンク。各ポートには、RJ45 と「Phoenix」のプラグ可能なネジ留め式端子台の両方があります。これらのコネクタは直接接続されているため、どちらも便利に使用できます。

たとえば、標準の RJ45 パッチリードを使用して ISOLATOR「LINK」を VNET デバイスの LINK 出力に接続し、IN ポートと OUT ポート（また、直接接続されています）。

# 力

ISOLATOR は、その LINK ポートを介して電力を供給されます。VNET 製品の LINK ポートは適切な電源を提供するため、ISOLATOR の LINK を RJ45 パッチケーブルで VNET デバイスの LINK に接続すると電源が入ります。

VNET 製品からの接続で ISOLATOR のLINK Phoenix コネクタを使用する場合は、次の接続を行う必要があります。

| VNET Cat5 ケーブルと RJ45 接続 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ピン | ペア | 色 (T568B) | | 製品リンク | アイソレーターリンク |
| 1 | 2 | | 白い/オレンジ | データ+ | リンク A |
| 2 | 2 | | オレンジ | データ– | リンク B |
| 3 | 3 | | 白 / 緑 | 接続なし | |
| 4 | 1 | | 緑 | 電源を切る + | Ext PSU + |
| 5 | 1 | | 白 / 青 | 電源を切る– | Ext PSU + |
| 6 | 3 | | 緑 | 接続なし | |
| 7 | 4 | | 白/茶色 | 接続なし | |
| 8 | 4 | | 褐色 | 接続なし | |

**アイソレーターlin スクリーンケーブルを使用する場合は、スクリーンを LINKSk に接続します**

VNET 製品は単一の ISOLATOR に十分な電力しか供給できないため、複数の ISOLATOR を必要とするシステムには外部電源が必要になります。この場合、VNET 製品と ISOLATOR の「ExtPSU」接続の間に接続を確立しないでください。これらの接続は外部電源に使用する必要があります。



JP

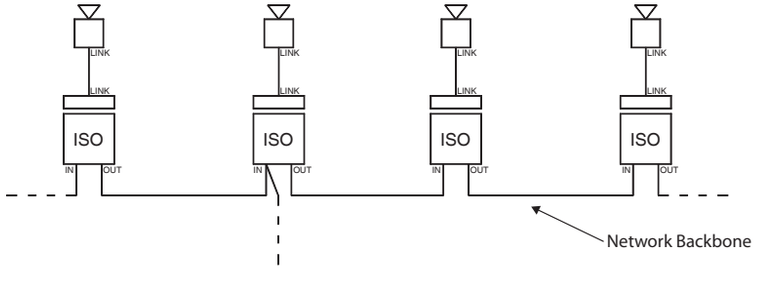
外部電源は、供給される各アイソレータで利用可能な少なくとも 100mA の安定化された 12V DC を生成する必要があります。Klark Teknik は、適切な電源を供給または推奨できます。

VNET 製品が RJ45 コネクタを介して ISOLATOR に接続されている場合、上記のように、これにより製品の LINK ポートから ISOLATOR に電源が自動的に接続されます。ISOLATOR には外部電源との競合を防ぐための回路が含まれているため、これは問題ではありません。

# 構成

最大限の柔軟性を実現するために、ISOLATOR はさまざまな方法で使用できます。以下にいくつかの例を示します。

1. 必要に応じて追加のブランチを使用した基本的な IN から OUT へのデイジーチェーン接続。.



2. フェニックスの IN（または OUT）ポートのみを使用すると、他の機器を設置する前にネットワーク配線を設置してテストできます。

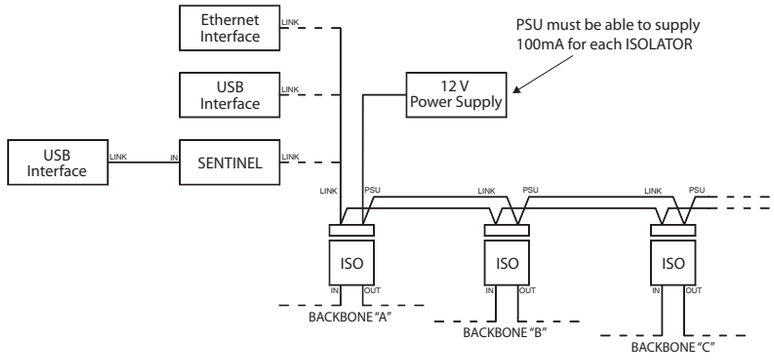
3. ISOLATOR を使用すると、大規模なネットワークを便利なようにセグメント化し、各セグメントを他のセグメントから保護できます。これらをこのように使用しても、ネットワークが 1 km の合計最大長制限を超えることはできないことに注意してください。

4. ここでは、複数の ISOLATOR を使用して複数のバックボーンを作成しています。ISOLATOR が相互にローカルであり、制御システムである限り、各バックボーンは 1 km の長さである可能性があります。

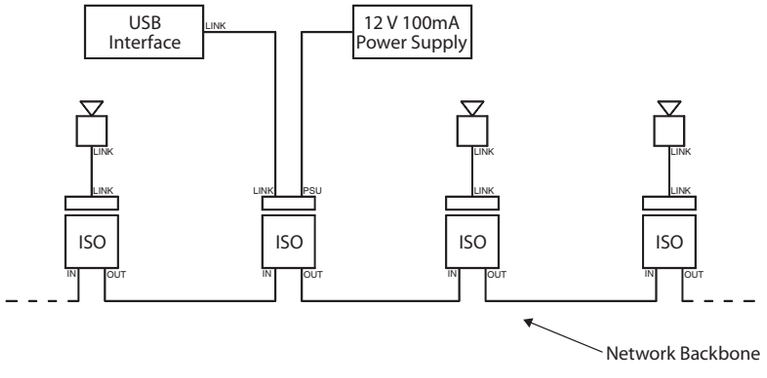


JP

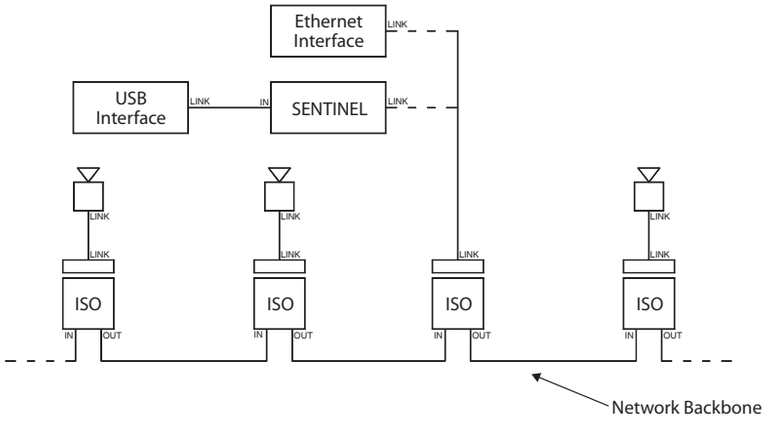
注意（バックボーンごとではなく）ネットワークごとの VNET 製品の最大数は 32 のままです。




5. USB インターフェースから利用できる電力は限られているため、外部電源が USB インターフェースの背面、または図のように ISOLATOR に接続されていない限り、USB インターフェースを ISOLATOR に直接接続することはできません。



6. Klark Teknik の SENTINEL インターフェイスとイーサネットインターフェイスはどちらも、1 つのアイソレータに十分な電力を供給できます。






JP

# 技術仕様

| パフォーマンス | |
|---|---|
| LINK と IN / OUT 間の最大電圧 | 1k VAC または DC |
| データプロトコルとフォーマット | OSNET over VNET |
| IN / OUT CAT5 バックボーンケーブルの最大長 | 1000m |
| 電力要件 | 12V DC <100mA |
| 環境を守ること | IP40 |
| 重量 | 0.16 kg |
| 寸法 | 24 x 102 x 52 mm (0.9 x 4 x 2") |

# JP その他の重要な情報

**1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:** ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

**2. 故障:** Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

**3. 電源接続**: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

KLARK TEKNIK